



令和5年6月1日
目黒区立駒場保育園園長

先月行われたクラス懇談会では、お忙しい中多数の保護者の方にご出席いただきありがとうございました。懇談会の目的として保護者の方同士の交流と、各年齢の発達を知っていただくこと、写真等を通してお子さんの園生活の様子をお知らせし、その中から子どもの育つ力や学んでいる姿をお伝えすることがあります。保護者の皆さんのお話からその年齢の特徴が表れていて、共有できることも多かったかと思います。その中で子どものこだわりや、自己主張にどのように対応していくかの話がありました。朝着る服にこだわったり、ごはん中に立ち歩いてしまったり、また、帰宅後してやっていることをまだやりたくて時間が押してしまうなど、子どものやりたいことはわかるけれど、どのように伝えればいいか等、悩みが話されました。我が家のルールを決めて子どもに伝えたり、いくつかの選択肢を与えて決めてもらったりなど工夫されているようです。子どもの思いを受け止めながらも、「今は〇〇だからできないけれど、今度〇〇しようね」と、見通しが持てるように伝えることで切り替えられるようになってきた、との話もありました。このようなやりとりを繰り返していくことで段々と理解して、社会性が育ち自分で考えて行動できるようになっていくのだと思います。

先日駒場小学校の運動会に招待され参観させていただきました。3月まで年長児で駒場保育園の園歌を歌っていた子どもたちが、元気に小学校の校歌を歌う姿に子どもの持つ力を感じると共に、保育園の集団生活で学んだ社会性が学校生活につながっていくと思いました。各ご家庭の教育方針や子育てで大切にしていることを理解しながら、子育てのパートナーとして共に伸びようとする姿を見守り、援助していきたいと思います。

6月の行事予定

歯みがき指導

0歳児健診

歯科検診（全園児）

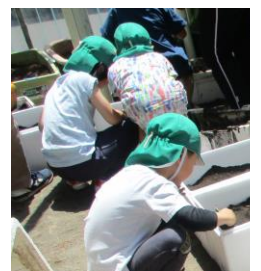
眼科検診（全園児）

*検診はいずれも9:30~です。
結果はコドモンにて配信します。

中旬 避難訓練・身体計測

食育だより 5歳 土作り

ひまわり組は稲を植えてお米作りに挑戦します。古い土の入ったケースをひっくり返すと土はケースの形のまま出てきました。まずはその固まった土をほぐすところから始まります。握りしめると崩れる土に、力持ちになった気分になる子どもたちは「見て、見て」と土を崩すところを見せています。次は古い根っこ取りですが、根っこが細くて取るのが大変です。そのうち疲れて土の中にいたダンゴムシ探しに夢中になり始めますが、保育士が「おいしいお米作るから根っこを取ろう」と伝えると「お米が出来たらおにぎりパーティーだね」と言いながら昨年の5歳児の姿を覚えて目標を持って張り切っています。その後、土に水を入れ代掻きをした手作り田んぼに苗を植え、いよいよ本格的な米作りが始まります。





《園庭・戸外遊びの様子》

今月は、2歳・3歳・4歳児クラスの様子をご紹介します。



たんぼぼ組（2歳児） 「だんごむし探し」

園庭に行くと保育士の手を引いて植え込みまで行き「ダンゴムシいるかな」と探し始めました。小さなダンゴムシを見つけると、親指と人差し指でそっと摘み上げて手の平に乗せてじっと見えています。動き出すと、「あっ動いた」と動く様子を目で追いかけていました。友達が近づいてきてのぞき込んだので、「乗せる」と聞きながら友達の手に乗せてあげようとしたのですが、怖くなって手を引っ込めたのでダンゴムシは地面に落ちてしまいました。「どこいったのかな」と探しているとその様子に気が付いた子どもたちが集まってきて「いないね」「どこいったのかな」「おうちに帰ったんじゃない」と一緒に探してくれます。生き物への関心が広がり始めています。



さくら組（3歳児） 「みんなで船づくり」

園庭でバスマットが並べて置いてあるそばを保育士が通ると「そこは海だから歩けないんだよ」と子どもが言いました。橋をイメージしていることが分かり、保育士が泳ぐ真似をすると、「ぼくも泳ぐ」と地面にうつ伏せになり、バタ足を始めました。それに気づいた子どもたちが興味を持ち、「ここは海なんだよ」と伝え、同じように泳ぐ真似をしたり、バスマットの橋に乗り始めました。保育士が船に見立てたタイヤの上に乗ると、子どもたちも続いて乗っていきました。もっと大きくする事を提案すると、タイヤやバスマットを持ってきて並べて置いたり、「高くしたい」「運転するところ作りたい」と瓶ケース等使ったり、それぞれが思う船を作り始めました。子どもたちが想像したものを、どうやって作ろうか試しながら、それぞれが思う船を作り上げることができました。



すみれ組（4歳児） 「花の名前は何か」

花のポケット図鑑を持って散歩に行き、公園で咲いている花を見つけると、「先生、この花名前何て言うの」と聞いてきます。図鑑と一緒に見ていると、「これと同じだ」と図鑑のハルジオンを指さし、「見て、こっちにもあっちにもハルジオンいっぱい咲いているよ」と見つけていました。次にタンポポを見つけたので、タンポポにも種類があることを伝え、一緒に図鑑を見ました。「あっ、これじゃない」「でも、ちょっと違うよ」「葉っぱがとげとげしてるから、これだよ」と言いながら実物の花と図鑑を見比べています。保育士がそのタンポポの種類がオニノゲシという事を伝えると、「とげとげしてるからオニなんだ」「もっとオニノゲシ見つけたい」と探し、「これもオニノゲシじゃないかな」と見つけて教えあっていました。花の名前だけでなく、花びらの枚数や葉っぱの形など細かいところまで観察しながら植物への興味関心が広がっています。

